

半島地域の現状

1. 面積

(1) 半島地域は、我が国の国土面積の約1割を占めている。

	半島地域	全 国
面積（平成7年）	3.7万km ²	37.8万km ²

(2) 半島地域は、可住地面積の割合が全国平均に比べて低い。

	半島地域	全 国
可住地面積（平成7年）	1.0万km ²	12.5万km ²
可住地面積割合（平成7年）	27.6%	33.2%

2. 人口と高齢化

(1) 現在、全国の人口の約3.7%が半島地域に居住している。

	半島地域	全 国
人 口（平成12年速報値）	472万人 (3.72%)	12,692万人 (100.0%)

(2) 半島地域においては、近年、若干緩やかになってはいるものの、依然として人口の減少が続いている。また、高齢化率は、全国平均と比べて高い。

	半島地域	全 国
人口増減率（昭和60～平成2年）	3.2%	2.1%
（平成2～7年）	1.9%	1.6%
（平成7～12年）	2.2%	1.1%
高齢化率（平成11年）	23.1%	16.5%

高齢化率は、65歳以上層の人口構成比率である。

3. 産 業

(1) 半島地域の産業就業人口の構成を見ると、全国に比べ、第1次産業就業者の割合が高い。

	半島地域	全 国
第1次産業就業者比率（平成7年）	17.5%	6.0%
第2次産業就業者比率（平成7年）	29.2%	31.6%
第3次産業就業者比率（平成7年）	53.3%	62.5%

(2) 半島地域の工業集積度は、わずかながら改善される傾向にあるものの、依然として極めて低い。

	半島地域	全 国
工業集積度（昭和60年）	0.27	1.00
（平成3年）	0.27	1.00
（平成10年）	0.30	1.00

工業集積度は、(人口1人当たり粗付加価値額〔地域〕÷人口1人当たり粗付加価値額〔全国〕+可住地面積1km²当たり製造品出荷額等〔地域〕÷可住地面積1km²当たり製造品出荷額等〔全国〕)÷2により算出される数値である。また、半島地域の工業集積度は、関係市町村の単純平均値である。

(3) 半島地域における観光入込客数は、近年、頭打ちの傾向にある。

(半島地域における観光入込客数)		
昭和60年	平成8年	平成10年
168百万人	205百万人	203百万人

関係道府県の推計による。

4. 所得・財政力

(1) 半島地域における住民1人当たりの課税対象所得額は、全国平均の7割弱となっている。

	半島地域	全 国
課税対象所得額（平成7年） （1人当たり）	101万円	146万円

(2) 半島地域の市町村の財政力指数は、相対的に改善されつつあるものの、未だ全国平均よりも低い。

	半島地域	全 国
財政力指数（平成4～6年度）	0.31	0.49
（平成8～10年度）	0.33	0.42

5. 生活基盤

半島地域における生活基盤の整備は、依然として後れている。

	半島地域	全 国
下水道等普及率（平成11年）	14.8%	59.2%
市町村道改良率（平成8年度）	42.6%	49.3%

下水道等普及率は、公共下水道、農業集落排水施設及び漁業集落排水施設の処理区域内人口を行政区域内人口で除して得た数値である。また、半島地域の市町村道改良率は、関係道府県調べによる。

6. 交通

半島地域における交通の状況は、着実に改善されつつある。

(半島地域から主要交通施設までの所要時間の平均)

	平成元年	平成11年
高速道路のインターチェンジ	122分	72分
空 港	125分	101分
新幹線の停車駅	233分	183分

7. 自然環境

半島地域は、豊かな自然を有している。

	半島地域	全 国
海岸線延長	7,800km	32,500km
森林面積比率(平成2年)	70.8%	66.2%

8. 歴史・文化

半島地域は、かつて内外との交易等の拠点であったところも多く存在すること等から、独特の歴史的資源・文化的資源等に恵まれている。

(半島地域の代表的な歴史的資源・文化的資源等)

地 域 名	資源の名称等
渡島地域	北前船文化
男鹿地域	なまはげ
能登地域	珠洲焼、輪島塗
紀伊地域	熊野三山
島根地域	出雲神話
室津大島地域	村上水軍の拠点
北松浦地域	伊万里焼
西彼杵地域	キリスト教関連史跡